

森林環境譲与税の使途

(歳入)		
森林環境譲与税		14,168 千円
(歳出)		
木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進等に要する経費（森林環境譲与税充当分）		14,168 千円

【森林環境譲与税の使途】

(単位：千円)

事業区分	事業名	経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	うち 森林環境譲与税
			国県 支出金	市債	その他		
森林保護対策	志多見砂丘保全事業	4,070	0	0	0	4,070	3,843
木材利用の促進	公園整備事業	2,530	0	0	0	2,530	2,388
	小学校管理運営事業	2,823	0	0	0	2,823	2,665
	中学校管理運営事業	2,330	0	0	0	2,330	2,200
普及啓発	屋敷林等保全事業	868	0	0	0	868	819
	「浮野の里」自然環境保全事業	2,386	0	0	0	2,386	2,253
合	計	15,007	0	0	0	15,007	14,168

埼玉県 加須市（公共施設等への木材利用）

担当者連絡先
（部署）財政課 （氏名）小森谷
（電話番号）0480-62-1111
（メール）zaisei@city.kazoo.lg.jp

- 加須市では、森林整備等への理解促進につながる取組として、木材利用や普及啓発等を促進することを基本とし、これまで経費がかさむことで予算化が困難だった公園の木道やウッドデッキ、市有施設の木造化・木質化等の経費に森林環境譲与税を活用することとしている。
- 令和7年度においては、花崎愛宕公園に木製健康遊具を新設した。

□ 事業内容

公共施設等への木材利用（公園整備事業）

- ・ 花崎愛宕公園に木製健康遊具（腹筋台、平行棒）を設置した。

【事業費】2,530千円（うち譲与税2,388千円）

【実績】木製健康遊具（腹筋台、平行棒） 各々1台ずつ
木材使用量 腹筋台0.24m³ 平行棒0.16m³



□ 取組の背景

- ・ 多くの市民が利用する公園に、新たな木材健康遊具（腹筋台、平行棒）を設置し、日常の中で木に触れる機会を増やした。

□ 工夫・留意した点

- ・ 耐久性が高く安全性の高い木製健康遊具を選定し、木材の利用促進・普及啓発に努めた。

□ 取組の効果

- ・ 新たな健康遊具を導入することにより、市民が木に親しみながら健康増進に取り組むことができる。



◇ 基礎データ

①令和7年度譲与額：14,000千円		②私有林人工林面積（※1）：－	
③林野率（※1）：0.1%	④人口（※2）：111,623人	⑤林業就業者数（※2）：5人	

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より